

いよたか NEWS

特別号
October 20 2014



●発行:日本ボーイスカウト東京都連盟 日野第2団 ●編集者:中村俊郎 ●住所:東京都日野市程久保4-7-14 ●ホームページ:<http://www.hino2.tokyo/>



2014 Summer Camp

夏キャンプを終えて

団委員長 榎本哲朗

スカウトの皆さん、君たちは、今年の夏はどのように過ごしましたか。学校の夏休みの間いろいろな経験、体験をしたことでしょう。ボーイスカウトとしては、一年間の活動・訓練で得た知識、技能を発揮できる夏キャンプとして、楽しく過ごし、いい思い出ができましたか。今年の夏キャンプは、カブ隊・ボーイ隊とも天候に恵まれ、予定どおりのプログラムができて大変良かったと思います。夏キャンプは、カブ隊・ボーイ隊にとって、最大の冒険の場であり、キャンプ生活を通じて自然の偉大さを感じ、組・班・隊の仲間との長期間共同生活することで、カブ隊の【さだめ】、ボーイ隊の【おきて】、を自発的に体現する冒険者になれる絶好の機会です。今年の夏キャンプで、君たちは、仲間と協力し、助け合い、互いを思いやり、プログラムを実施し、課題を成し遂げ、その成果に満足し、自信を持ったことでしょう。そして、何よりも仲間との絆がより強く芽生え、結ばれたことでしょう。これからは、今年の夏キャンプの経験を大事に活動することを期待します。



各隊の夏風景

ビーバー隊

BEAVER



ビーバーたいのみんなにしつもん
さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
ですか? プール

こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみしてくだ
さい。つぎからえらんでください。

- ① かわいいね
- ② やさしいね
- ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている?
① べんきょうができるてんさいになっている。
② ちかいみらいにオリンピックにでるだろう。
③ せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ 近うじゅんせい 日野2団ビーバー隊

この夏、ビーバー隊は「プール」「流しそうめん」などの活動を暑さにもまげず元気に行いました。スカウトへのアンケートでも「プール」は楽しかったようです。

ビーバーたいのみんなにしつもん
さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
ですか?

プール

こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみしてくだ
さい。つぎからえらんでください。

- ① かわいいね
- ② やさしいね
- ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている?
① べんきょうができるてんさいになっている。
② ちかいみらいにオリンピックにでるだろう。
③ せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ たけひらかずみ 日野2団ビーバー隊



各隊の夏風景

ビーバー隊

BEAVER



ビーバーたいのみんなにしつもん
 さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
 ですか？
 魚とり
 こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみたくださ
 い。つぎからえらんでください。
 ① かわいいね
 ② やさしいね
 ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている？
 ① べんきょうができるてんさいになっている。
 ② ちかいみらいにオリンピックにでてるだろう。
 ③ せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ 夕日野2団ビーバー隊

ビーバーたいのみんなにしつもん
 さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
 ですか？
 X ね
 こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみたくださ
 い。つぎからえらんでください。
 ① かわいいね
 ② やさしいね
 ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている？
 X べんきょうができるてんさいになっている。
 X ちかいみらいにオリンピックにでてるだろう。
 X せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ たなかえいしん 日野2団ビーバー隊



各隊の夏風景

ビーバー隊

BEAVER



ビーバーたいのみんなにしつもん
 さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
 ですか? プール

こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみたくさ
 い。つぎからえらんでください。

- ① かわいいね
- ② やさしいね
- ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている?

- ① べんきょうができるてんさいになっている。
- ② ちかいみらいにオリンピックにでてるだろう。
- ③ せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ みかた 三ヶ 日野 2 団ビーバー隊

ビーバーたいのみんなにしつもん
 さいきんのかつどうで、1ばんたのしかったのはなん
 ですか? プール

こんどうリーダー、ちばりーだーをほめてみたくさ
 い。つぎからえらんでください。

- ① かわいいね
- ② やさしいね
- ③ もっと、ぼくにやさしくおねがいします。

きみはおとなになったらどうなっている?

- べんきょうができるてんさいになっている。
- ちかいみらいにオリンピックにでてるだろう。
- せかいをへいわにしているのはおれだ。

なまえ とく なが み 三ヶ 日野 2 団ビーバー隊



各隊の夏風景

カブ隊

CUB

ニカ月のかんそう
 ぼくのまかせ、石ころは、地をぬるなめた
 しりんがよす。
 もう一つは、くつしたまぬいたまきがよす
 とき持とうとかたてす。
 直してうすうて山登りをした時、こくよう
 ぶかなくサメあうまのましん、オモのオモキ
 本いたく入りのう、てまうがえううししまし
 た、けいれいとうが持ちかえらな、いあれ
 持ちかえらのをやめました。
 あと、夜いなかじまののびきかててもまご
 かったです。
 一回かびう、うはうしきました。
 百きやんぷは、うも楽しかったです。



カブ隊は、
 7月25日から28日まで
 長野県茅野市で夏キャンプを
 行いました。
 感想文からも楽しそうな
 活動内容が伝わってきます。

夏キャンプ
 加藤 由
 一日目の朝は、ぼんはカリ、を食べたてうれ
 しかったです。一日目のナイトゲームで出
 ぶ公武し、うさぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶ
 中じん、てみたらおまがリリーが、いとし
 た、そして、いろりろせつが、いしてまう、ま
 たらおまがリリーが、いしてまう、ま
 うおまがから何がでてきそうかい
 と、いきました。そして、おまがリリーの
 がながから、手が出てきた、そして、おまが
 リリーが、いしてまう、ま
 う、これがおまがの、三三三の、手を出
 と、いきました。おまがは、うは、いしてま
 した。
 二日目は、ハイキングに行きました。おまが
 中島に、いして、うさぶぶぶぶぶぶぶぶぶ
 として、おまがとうの、おまが、いしてま
 した。おまがとうの、おまが、いしてま
 めぼし、おまが、いしてま

夏キャンプ
 加藤 由
 一日目に楽しかった。おまが、いしてま
 ぶ、おまが、いしてま
 二日目は、ハイキングで、おまが、いしてま
 楽しかったです。
 二日目は、キャンプファイブが、いしてま
 う、おまが、いしてま
 う、おまが、いしてま
 う、おまが、いしてま

各隊の夏風景

カブ隊

CUB



一日目、朝の感想
 一日目に朝に思い出にのこ。夕の風、涼に
 金やたカレです。タイムゲームのさきだめ
 して、壁や壁法をに入りました。
 考案しては土器と見たり、昔の木のつかけか
 るため、てみたり、縄文人の服と見たり着た
 りしました。
 古く、縄文を見た服と、縄文人の服と作
 りました。
 二日目、王をさえるのは、みんながたくと
 スタンツをさえるのは、みんながたくと
 の差を出しました。
 反省では、スタンツをさえるときに仲間
 すえ方、Eにです。
 二日目、壁に思い出にのこしたことは、回
 つあり、す一つめは、縄文と縄文の時です。
 三つめは、ユキトのいかにをかいていたこと
 です。
 四日目、壁に思い出にのこしたことは、回
 つあり、す一つめは、縄文と縄文の時です。

一日目、朝の感想
 一日目に朝に思い出にのこ。夕の風、涼に
 金やたカレです。タイムゲームのさきだめ
 して、壁や壁法をに入りました。
 考案しては土器と見たり、昔の木のつかけか
 るため、てみたり、縄文人の服と見たり着た
 りしました。
 古く、縄文を見た服と、縄文人の服と作
 りました。
 二日目、王をさえるのは、みんながたくと
 スタンツをさえるのは、みんながたくと
 の差を出しました。
 反省では、スタンツをさえるときに仲間
 すえ方、Eにです。
 二日目、壁に思い出にのこしたことは、回
 つあり、す一つめは、縄文と縄文の時です。
 三つめは、ユキトのいかにをかいていたこと
 です。
 四日目、壁に思い出にのこしたことは、回
 つあり、す一つめは、縄文と縄文の時です。

木を見て、木をいじると思いました。
 反省は、ハイキングのときにけんろをして
 しまったことです。
 三日目は、すいがあり、キャンプファイヤー
 が楽しかった。たす。
 反省は、黒口、こい多人ととらまな
 ったことです。
 四日目は、そうして作文も書きました。
 三年間で最高のキャンプだったと思いま



祝! 1級スカウト誕生

VS隊長 西原 睦

今年のボーイ隊夏キャンプで「1級」スカウトが2名誕生しました。そこで今回は1級スカウトになるまでの道のりをお話します。

カブ隊のくまスカウトは夏キャンプが終わると、月ノ輪隊の隊員となって、ボーイ隊に上進するための月ノ輪訓練を受けます。日野2団の月ノ輪訓練は、テントによる野営を中心として、ボーイ隊のスカウトになるための基礎的な技能を学びます。

そして、上進式で「ちかい」をたてて、ボーイ隊の「初級」スカウトとして入隊します。

「ちかい」

私は名誉にかけて次の3条の実行を誓います。

- 1、神と国とに誠を尽くし、「おきて」を守ります。
- 1、いつも他の人を助けます。
- 1、体を強くし心を健やかに徳を養いません。

「おきて」

- 1、スカウトは、誠実である。
- 2、スカウトは、友情にあつい。
- 3、スカウトは、礼儀正しい。
- 4、スカウトは、親切である。
- 5、スカウトは、快活である。
- 6、スカウトは、質素である。
- 7、スカウトは、勇敢である。
- 8、スカウトは、感謝の心をもつ。

ボーイ隊の隊員になると、複数の年代のスカウトで構成する「班」に所属します。日野2団では、ウルフ班・シロクマ班のどちらかに所属することになります。班には、班長・次長・先輩スカウトがいて、初級スカウトは彼らから指導を受け成長していきます。「ちかい」と「おきて」の実践、各種ターゲットバッジの取得を進めていきます。その中で、主にハイキングに関する技能が認められると、「2級」スカウトに進級します。

2級スカウトになると、後輩スカウトの指導も加わり、さらに色々な技能の習得したり、獲得した技能をブラッシュアップします。主に炊事や工作物などのキャンプ技能が認められ、班の中心的役割を担うようになると、日野2団では厳冬期に単独で行う「1級挑戦キャンプ」に挑みます。

これらの難関を乗り越えると「1級」スカウトに進級です。

ボーイ隊の指導者は、スカウト達が進級するためのプログラムを毎月のテーマに沿って企画しています。毎週の活動へ参加することが進級への道となります。今回の2人は出席率が高く、ちかいとおきての実践や、多くの技能の習得が認められた結果の進級です。

料理が得意で美味しい食事を作ってくれるM君。工作物が得意でちょっと気まぐれなひょうきん者のY君。おめでとう!

これからも頑張って、最上位の「菊」スカウトを目指してください。

スカウト広場で彼らを見かけたら、「1級スカウトおめでとう」って声をかけてください。目印は、左胸に燦然と輝く赤い「1級章」です。



夏キャンプ

高木 健次



今年はカブ隊とガールスカウトの合同キャンプを一泊、ボーイ隊のキャンプを二泊のぞいた。カブ隊のキャンプでは短い間に二種類の生れて初めての体験をした。

一つはバードコールという鳥のさえずりのような音をだす道具をカブ隊のみんなからプレゼントとされたこと。木片にネジをさしてあるという単純なものだが、うまい具合にネジをまわすと、確かに鳥の声のような音を出す。うまくやれば本物の鳥が近寄って来るということで今でも試しているが、まだそのレベルには達していない。

もう一つの体験はセミの幼虫の抜け殻ではなく、動いて木に登っているところと脱皮してだんだんに羽化していく様子を見たことだ。昆虫が好きだった小学生の頃のような気持ちになって見いってしまった。その他ガールの小学

生たちが小さなカエルをみんなで追いかけて捕まえている姿にも嬉しくなった。虫が嫌いなどという昨今子供たちのなかにも蔓延している残念な雰囲気とは無縁の世界だった。ただ、わたしはカエルが嫌いなので、誰かがカエルを渡してくるのではないかと内心ひやひやしていた。

ボーイ隊のキャンプでは、自分たち野営地を整備し、毎回の炊事なども班ごとになんとかこなしている姿にいつもながら関心した。キャンプ中に二人が一級スカウトに進級した。進級させるかどうかグリーンバー会議で話し合われた。そこには該当者の一人が次長として参加していた。一級スカウトとしての技術は習得している。ただ時々態度に不安を感じる。一級スカウトとして自覚をもってやっていくのか君の決心を聞きたい。最終的なOkを出すために本人の決意を迫るリーダー。ん?この光景は?!それはまさに私が司祭とされる直前の大司教館での面接と同じだった。中学生にしてすでのこのような体験をするスカウトは確かにすごい。二人の新しい一級スカウトを始めてとしてキャンプを体験したスカウトみんなの一層の活躍を期待したい。



TOPICS トピックス

スカウト精神について

日野2団 団委員 川原 聡

日野2団のスカウト諸君、こんにちは！
今日は、自分のスカウト時代を振り返りながら、スカウト精神についてお話したいと
思います。

ボーイスカウトが始まったのは今からおよそ100年前、1907年のことです。「子ども
どうしてキャンプをするのが楽しいぞ！」ということを目指したアウトドアの達人、
ベーデン・パウエルというイギリスのおじさんが、20人の子どもたちを連れて、小さな
島で実験キャンプをしました。

その後、そのキャンプをもとにかかれた「スカウティング フォア ボイズ」という
アウトドア入門の本が大人気となり、世界中の子どもたちがその本を参考にして遊び
始めました。そのボーイスカウトなるものを、私が何となく知ったのが光塩幼稚園卒園
の時でした。

大好きだったスペイン人のシスターから「みんなが卒園すると寂しくなるけれど、
小学校2年生になったらボーイスカウトという活動に入って、またここに帰ってくるこ
とができるから・・・」と言われ、その通りに小学校2年生の冬、父親に連れられてメル
セス会の修道院を訪問。スカウト広場を見下ろす応接室で、当時カプ隊長だった上羽
さん(現日野2団育成会会長補佐)や、ロワゼル神父様との面接を経て、りすスカウ
ト(うさぎスカウトになるまでの仮入隊)としてスカウト活動の第一歩を踏み出しました。

その頃、今の炊事場とスカウト広場周辺はススキと芝生が茂る原っぱで、その向こ
うに現在ボーイスカウトが使用しているスカウトハウスが山小屋みたいにポツンと一
棟建っていました。

幼稚園児だった頃、よく担任の先生に『あの小屋には熊さんが住んでいるのよ!』と
聞かされ、幼心に本当に熊が住んでいると思っていました。なので、カプスカウトに入
隊して一番気になっていたのが、スカウトハウスの中でした。「どんな熊がいるのか
な???’しかし残念なことに、そこには熊は住んでいませんでした・・・。

当時、ボーイスカウトもガールスカウトも幼稚園の先生やシスターたちが指導者とし
て活躍されていたこともあり、光塩幼稚園卒園生の殆どが入隊していたという夢の
ような時代でした。そのため自分も、「懐かしい光塩幼稚園周辺をフィールドにして、幼
稚園時代からの仲間たちとまた一緒に遊べる!」という思いが強かったと思います。

カプスカウトの3年間、ボーイスカウトの4年間ともに、たくさんの個人的な先輩や
後輩、そして同じ歳の仲間たちとともに、学校では得られないたくさんのお話を学びま
した。

またシニア(現ベンチャー)スカウトの3年間は、冬の北八ヶ岳でのアドベンチャー
キャンプや夏の山岳縦走を通じて大自然の偉大さを肌で感じ、ちょっとワイルドな活
動をともにした仲間との、年代を超えたチームワークの輪は今でも続いています。

ボーイスカウトの精神を語るときに、よく「誓いとおきての実践」、その目標とするこ

ろは「より良い社会人になるために・・・」といわれます。スカウト活動を通じたチームブ
レーの精神とそなえよつねにの精神というのは、ビーバースカウトからローバースカウ
トまでの間に段階を追って醸成されていくものであり、活動を継続してこそ意味があり
ます。そして、スカウト時代に経験したこと、野外で学んだことは将来スカウト諸君が
生きていくうえで直接役に立つことばかりです。私自身が長年スカウト活動をしてき
て、また現在社会人として生活しているなかで、このことは自信を持って断言できます。
スカウティングの最新号(9月号)にボーイスカウトが何でキャンプのときに家型(A
型)テントを立てるのかわかっていますか?という記事が出ています。

「・・・それはまさに一人では立てることができないからです。(中略)しかし、この重
いテントをみんなで分担し、バックパックにくくりつけて運び、そして力を合わせてテ
ントを立てる。まさに家型テントは班のための教材なのです。班のメンバーが協力して
「自分たちの家」をたててキャンプ生活を送ることでチームワークが生まれ、そこで学ん
だ多くのことを糧にして一人の人間として成長していくのです。

私たちのサンタ・ルーチェスカウト(ボーイスカウト日野2団&ガールスカウト東京
77団)は、今年でちょうど創設45年目です。創設時に比べると少々小さくなりましたが、
こどもみんなで協力しなければ立てることのできない「家」であり「教材」であると
思います。

ベーデンパウエルが、子どもたちの親に向けてキャンプ生活を推奨するともい
言葉遣いを遺しています。この言葉を結びにして、私の話を終わりたいと思います。

- キャンプはスカウティングには大事なもので、少年たちには魅力があり、
少年を健康にするだけでなく、独立心と創意を養うよい機会なのです。
- 一度もキャンプ生活をされたことのないご両親のなかには、キャンプが自分
の子供にとって、あまりにも荒々しく危険なものが多いのではなからうかと、
心配の目で見ている方があります。
- けれども息子さんたちが、見るからに健康と幸福感にあふれ、道徳的にも
らしさを増し、友情を深めてかえってきたのを見られれば、このような野外
活動のもたらすよさに感謝しないではいられない事でしょう。
- ですから私は、行く機会があったらいつでもキャンプに出かけるように、
息子さんにすすめてくださることを、心から願っています・・・。

ボーイスカウト創始者 ロバート・ベーデン・パウエル 著
「スカウティング・フォア・ボイズ」より



また、ベーデンパウエル卿は自筆の「スカウティング フォア ボイズ」の中で、
「スカウトが明確な信仰を持たないとスカウト活動は成功しないだろう」と述べています。
私たちは、これらのスカウト活動の原点を忘れてはいけません。絶えず繰り返し心
に刻み込むことが大事です。「ちかい」の実行こそがスカウト活動です。

そんな中で、自ら信仰を明らかにして(洗礼を受け)、また神様への奉仕の一つとし
てミサで侍者を行うことは素晴らしいことです。甲野リーダはキリスト教章をVS隊(高
校生)の時に取得し、スカウトの最高の章である富士章を受章しています。また、宮君
は今年の復活祭で家族と共に洗礼を受けています。

スカウトの皆さんにも、子供ミサの時に共同祈願や奉納でミサのお手伝いをお願
いしています。そして、ミサの中で皆で歌を歌ったり、神父様のお話を静かに聞いたり
することもちかいの「神に誠をつくす」こととなります。

さーもう一度「ちかい」、「やくそく」を進んで実行するスカウトになりましょー!!!



子供ミサ

日野2団 副団委員長 鈴木英彦



ボーイ隊 「宮 竜将」君が初めて侍者を行う。甲野リーダと共に。
スカウトの「ちかい」の一番目は「神と国とに誠をつくし、おきてをまもります」です。
「ちかい」の先頭で、「私は名誉にかけて次の三条の実行を誓います」とあります。
この「ちかい」の実行を行わなければ、スカウト活動ではありません。

日野第2団は高幡教会とメルセス女子修道会の愛情のもと、
 その敷地・環境を無償で貸していただいています。
 そして、私たちはカトリック・スカウトとしても活動を行っています。
 そのカトリック・スカウトの日本でのご指導にあたられている方が、
 横浜司教区の梅村司教様です。

梅村司教様より、スカウトの日に私たちカトリック・スカウトに向けて
 次のメッセージをいただきました。

2014年カトリックスカウトの日メッセージ

「スカウトの日にあたって」



JCCS 担当司教 ラファエル 梅村昌弘

フランシスコ教皇は歴代の教皇として初めてフランシスコの名前を自らの教皇名としました。いろいろな思いや考えがあつてのことでしょうが、私自身はアシジのフランシスコが語りかけられたという「わたしの教会を立て直しなさい」という言葉を真っ先に思い浮かべます。まさにフランシスコの名にふさわしく、教皇ご自身、就任してからこの方ずっと「教会の立て直し」、教会刷新のために全力を尽くしておられるからです。

清貧に生き、持てる財のすべてを貧しい人に施した聖フランシスコに倣った信仰の道を歩むようフランシスコ教皇はわたしたちに呼びかけられておられます。イエスが示された神の愛を証する教会になるようにということでしょう。マタイ福音書の 25 章に登場する有名なたとえ話を思い起こしてみてください。王がある人々を前にして「お前たちは、わたしが飢えていたときに食べさせ、のどが渇いたときに飲ませ、旅をしていたときに宿を貸し、裸のときに着せ、病気のときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれた」と言います。それに対して人々は「主よ、いつわたしたちはそのようなことをしたでしょうか」と尋ねるのですが、王は答えて「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしてくれたのは、わたしにしてくれたことなのである」と宣言します。同じマタイ福音書の 18 章にはつぎのようなエピソードがあります。あるときイエスは一人の子どもを呼び寄せ、弟子たちの真ん中に立たせ、「わたしの名のためにこのような一人の子どもを受け入れる者は、わたしを受け入れるのである」とおっしゃいました。そのすぐ後で、「これらの小さな者を一人でも軽んじないように気をつけなさい」、「これら小さな者が一人でも滅びることは、あなたたちの天の父の御心ではない」ともおっしゃっておられます。聖書では、子どもは弱い小さな者の象徴とされています。子どもは神さまから授かった尊いのちを自らの手で養い育てることはできません。両親や家族そして周囲の人々の力添えを必要としています。いつの世でも社会のなかには子どものような存在の人がいます。自らの力では自らの尊いのちを保つことも育てることもできない人々が大勢いるのです。そうした人々を自分たちの信仰共同体の中心に据え、大切にし、手を差しのべるようイエスは諭しておられます。

皆さんの団では、教会刷新のひとつとして教皇フランシスコご自身が自らの模範をもって示されている神の愛を証する何らかの活動がなされているでしょうか。カトリック・スカウトの日にあたって皆さんでふりかえっていただければ幸いです。

夏キャンプの思い出を胸に...

